

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

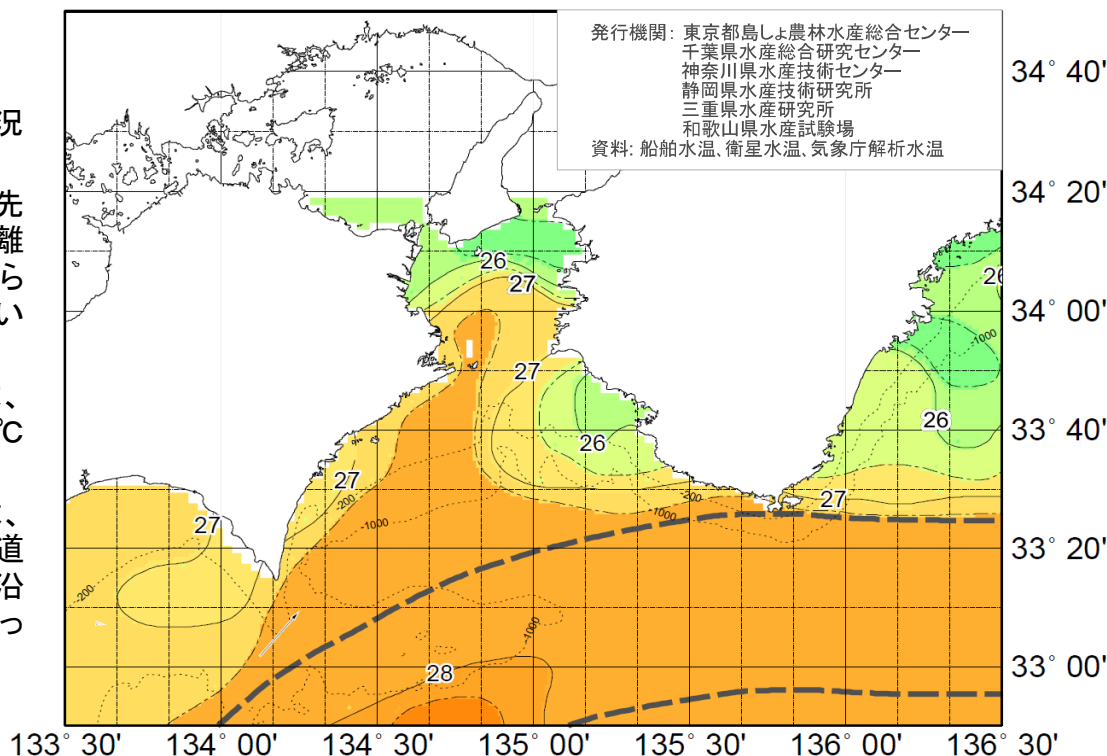
1. 周辺海域の水温

右に9月20日時点の海況図を示した。

黒潮は、室戸岬沖では先週から引き続き「やや離岸」、潮岬沖では先週から引き続き「接岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は、27℃台後半、一部で28℃台となっている。

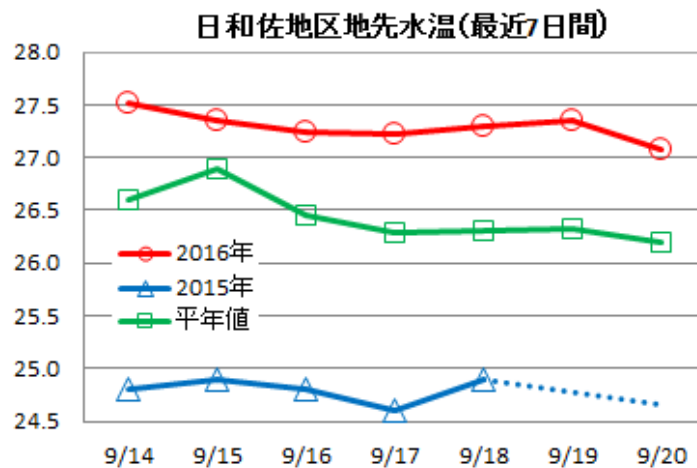
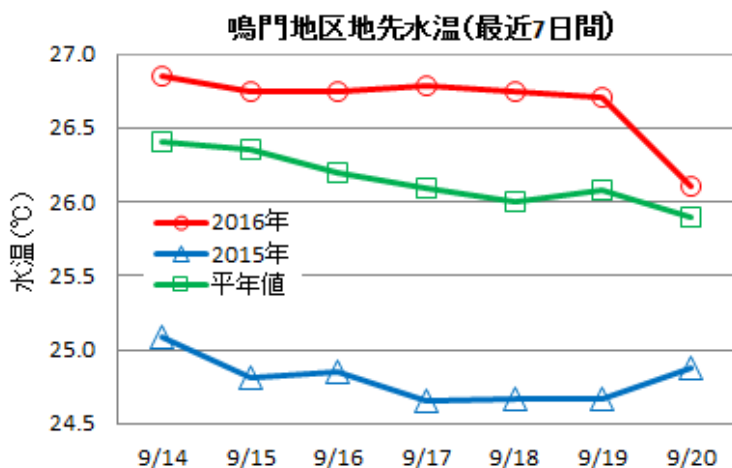
徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で25℃台、紀伊水道で25℃台～27℃台、海部沿岸で26℃台～27℃台となっている。



海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、鳴門地区は19日までは「やや高め」の26.7℃～26.9℃でほぼ横ばい、20日に下がって「平年並み」の26.1℃、日和佐地区は平年値の高い15日を除いて「やや高め」の27.1℃～27.5℃でほぼ横ばい、牟岐地区は、「やや高め」の27.2℃～28.0℃でゆるやかに下がった。



※水温の高低 平年並: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上
 ※平年値 鳴門地区: 1981年～2015年の平均値、日和佐地区: 1982年～2015年の平均値
 牟岐地区: 1991年～2015年の平均値

3. 週間予報

9月20日から9月26日にかけて、黒潮は、室戸岬沖では接岸傾向となり「接岸」～「やや離岸」、潮岬沖では引き続き「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、期間前半は台風の影響があり、鳴門地区では「平年並み」～「やや高め」の25℃台～26℃台、日和佐地区では「やや高め」の26℃台で推移する見込み。

漁況 9月12日～9月18日

台風接近の影響で、紀伊水道で1漁協、海部沿岸で1漁協、それぞれ漁獲量の情報が得られなかった。

1. 紀伊水道(標本漁協:2)

船びき網では、出漁日数と1隻当たりの漁獲量が増え、シラスが65.3ト水揚げされた。

延縄では、タチウオが特大主体に3.4ト、サワラが2.5ト水揚げされた。表にはないが、シロサバフグ主体にふぐ類の水揚げも増えている。

小型定置網では、マルアジが0.3ト、マアジが豆アジ主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、タチウオが5.8ト、ハモが1.1ト、イボダイ(ぼうぜ)が0.4ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協:3)

延縄では、いとより類が0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	116	シラス	65,250	563	
	延縄	70	タチウオ	3,428	49	特大主体
		55	サワラ	2,463	45	
		15	ハモ	1,656	110	中主体
	小型定置網	9	マルアジ	286	32	
		13	マアジ	212	16	小小主体
	底びき網	28	タチウオ	5,801	207	
		30	ハモ	1,086	36	中主体
		25	イボダイ	433	17	大主体
		17	えそ類	219	13	
21		ケンサキイカ	206	10	小主体	
海部沿岸						
	延縄	25	いとより類	268	11	大主体

※標本漁協数が異なるので前週比は省略した。